

## 乳幼児医療費の助成方法を変更 — 申請手続きが不要に —

乳幼児（6歳に満たない者）が、病院等の医療機関で診療を受けたときの保険診療に係る医療費の一部を助成しています。これまで、助成を受けるには、医療機関の証明を付けて役場に申請しなければならぬなど、手続きが煩雑でした。平成19年3月1日以降

の診療分から、県内の医療機関で診療を受ける場合は、町が交付する受給資格者証を提示するだけでその都度の助成金支給申請手続きが不要となります。助成金は、後日、指定口座に振り込まれます。なお、県外の医療機関の場合は、従来どおりです。

## 鹿児島県後期高齢者医療広域連合 の設立を可決

国が進めている医療制度改革の一環として、後期高齢者（75歳以上）を対象とした新たな医療制度が平成20年度からスタートすることに伴い、県内全市町村で構成する「鹿児島県後期高齢者医療広域連合」の設立を可決しました。

年3月1日の設立となり、それまでの間、諸々の準備作業を進めていくこととなります。広域連合の事務所は鹿児島市内に置かれることになり、これまで各市町村で行われていた老人保健医療制度事務の二元化・広域化が図られます。

※「広域連合」は、平成19

## 中小企業災害復旧資金利子補助金 228万円

平成18年7月の豪雨災害により被害を受けた中小企業者が災害復旧のために借り入れた資金に係る金利負担を軽減するため、融資金額1500万円及び5年間を限度に、中小企業災害復旧資金利子補助金が交付されます。今回、申込みのあった66件に対し、平成18年度分として総額228万円の補助金が交付されます。



「きばってます 虎居」のぼりが立つ 虎居商店街

## 豪雨災害復旧事業費 1億6464万円追加

豪雨災害復旧事業費として、土木施設災害復旧費1億6464万円を追加しました。今回の追加により土木施設災害復旧費は11億6166万円となります。

災害復旧事業費は、農林水産施設、土木施設、文教施設、公共施設を併せると36億7096万円になります。



災害復旧工事が行われた町道の法面（宮之城屋地地区）